

(質問)

x400→x100 という順番で確認しているようでしたが x400 の時に全視野流してみているのでしょうか？映像では x400 時の視野の流れまで確認出来なかったため質問させていただきます。個人的には x200 で全視野流しながら、気になる細胞を x400 拡大が最も効率良いと体感しているのですが、この手技だと何か問題が出てくるのでしょうか？なお、円柱等の単位は x200 用の換算表があります。400 倍のときは、基本 20~30 視野見るのが望ましいとされています。私はカバーガラス面をランダムに少なくとも 20 視野以上を確認しています。映像では、時間の都合もあり 10 数視野しか確認していませんでした。また、100 倍では、全視野を流して見るようにしています。

(回答)

400 倍のときは、基本 20~30 視野見るのが望ましいとされています。私はカバーガラス面をランダムに少なくとも 20 視野以上を確認しています。映像では、時間の都合もあり 10 数視野しか確認していませんでした。また、100 倍では、全視野を流して見るようにしています。

> 個人的には x200 で全視野流しながら、気になる細胞を x400 拡大が最も効率良いと体感しているのですが、この手技だと何か問題が出てくるのでしょうか？

特に問題はないと思います。今回お示ししました最初から高倍率はあくまでもご提案
でして、私自身も低倍率から始めることがよくあります。200倍での円柱の換算値も
あるということから、200倍での全視野確認でも構わないと思います。

- ・低倍率：全体の把握、円柱の確認
- ・高倍率：血球・上皮の定量・同定、円柱の同定

このように大まかな上記使い分けで、かつ見落としなく鏡検していれば、順序が前後
しても何ら問題ないと考えます。